



市議会議員
砂田喜昭
Tel 67-4322



参議院議員
たけだ良介



市議予定候補
上田由美子
禁無断転載
複写配布

全国散居村サミット 10月に小矢部市で開催

3月14日から16日まで市議会予算特別委員会が開かれまし
た。委員4名が持ち時間1時間で質疑しました。

散居村を有している全国8自治体（岩手県奥州市、山形県飯豊
町、島根県出雲市、富山県入善町、砺波市、高岡市、南砺市、小矢部市）が
一堂に会して散居村の特徴を活かしたまちづくりや散居村に
おける課題について意見交換、情報交換をするために、10月
に小矢部市で散居村サミットが開催されます。これに関連し
て砂田委員が屋敷林保護について質問しました。

屋敷林保護に 剪定枝などの無料集積場設置を

【砂田委員】 散居村を維持するという場合、屋敷林の
落ち葉や枝の処理が大きな課題である。

【企画政策部長】 これまでの散居村サミットでは、特に砺波市
が屋敷林保護ということで活発に発言されていた。農業自体の維
持が屋敷林を守るのだという議論もあった。野焼きという議論も
あったが、各市の考えでは野焼きを止める方向には進んでいる。
砺波市では剪定枝を回収するという流れになっている。

【砂田委員】 砺波市の例を紹介されたが、そうやって回収した
ものをバイオマス資源として活用する方向で取り組めないか。

【生活環境課長】 景観保全という観点から近隣市では無料回収
に取り組んでいる。本市では令和3年度から剪定枝処理機の貸し
出しを始めたところである。新年度からその能力を向上させた処



理機を予算化している。剪定枝の総量に比べると処理機で処理で
きる量には限りがあることは承知している。
なお、無料回収・処理（堆肥化あるいは焼却）となると相当の
費用負担が必要となる。また、個人の屋敷から出る廃棄物でもあ
るので、無料回収は難しい。

【砂田委員】 せっかくサミットを開いて
議論をし、近隣市では無料回収に取り組んで
いるではないか。費用がかかると言うが、砺
波市だって費用を掛けてやっている。処理量
は大規模なのだ。

剪定枝処理機 報告の簡素化を

【砂田委員】 今年度購入した剪定枝処理器の運用について、使
用報告書の簡略化をできないか。写真についてメールで送ること
もできないか。

【民生部長】 写真の扱いなど手続きは簡素化して、それよりは
皆さんにどんどん使っていただくことが大事だと考えている。

新規購入予定のエンジン付き剪定枝処理機 自走式にできないか

【民生部長】 今度導入するエンジン付き剪定枝処理機は、自走
式ではないのを導入する予定である。

【砂田委員】 65キロもある剪定枝処理機を運搬するのに、軽ト
ラへの乗降が人力でできるのか。せっかくエンジンがついている
のだから、自走式にすべきでないか。



ピコ水力発電の試み

農業用水で12Vバッテリー充電

農業用水を使って水力発電に挑戦
している人のレポートです。小水
力より小さく、マイクロ水力より
さらに小さいピコ水力発電です。

会社前の農業用水路に、S社製のピコ
水力発電機（らせん水車）を設置した。



この開発のための農業用水路使用申請
は去年の年末に出した。設置初日の4月
5日は水量も豊富で流速毎秒0.143
m(落差からの計算上の出力は6.6W
となった)、発電機回転数が毎分140
回転、電圧7V、電流330mA、力率
を100%としたときのワット数
は2.3W、従って効率は34.
8%となる。負荷のLEDランプ
は昼でも大変明るい(写真)。
一晩放置して置いたら、大分ゴ
ミが流れてきていて、水車の羽根
に巻き付いている。これを除去す
る網を設置した。負荷をバッテリ
に換えたり、ランプとバッテリーを
同時に繋いだり、それも並列でつ
ないだり直列でつないだりという
たいことが一杯ある。あつという
間に水路使用期限の4月10日に
なってしまった。

とにかく、こんな簡単な装置

自家消費電力ぐらいは自己調達へ

世界のエネルギー資源不足
コロナに加えてプーチンロシアのウクラ
イナ侵略で、世界中のエネルギー資源や
食料資源が不足し、しかも原発は侵略者
の恰好の標的にされることも明らかにな
り、自然エネルギーが不慮なく見直され
る時代に入ってきた。
水力発電も再び見直され、なおかつ
大手の電力会社に頼らなくても
手軽に自家消費電力位は自分で調
達できる時代に入ってきた。価格格
にやれるかどうかと思っていたが、
否応なくやらざるを得ないところ
に来ているかもしれない。